

現場の

ことば

研究の

ことば



2024 年

3月23日(土)

ハイブリッド
開催

総 会 : 13:00~14:00

研究会 : 14:15~17:15

会 場 : 大阪大学 CO デザインセンター

CO デザインスタジオ

(大阪府豊中市待兼山町1-16) + オンライン

さまざまな現場の活動と探究・研究とは表裏一体をなしていますが、その一方で、どちらの文化やことばにも、ちがいや、ことなるひろがり、宛先があります。それぞれのことばがつながり、さらにあたらしいことばをうみだすために、どのような工夫や取り組みがあればよいでしょうか。参加者どうして対話を重ねながら、アイデアを出しあいます。

現場の ことば 研究の ことば

2024 年
3月23日(土)

総会：13:00～14:00

研究会：14:15～17:15

会場

大阪大学 C O デザインセンター C O デザインスタジオ
豊中キャンパス全学教育総合棟 1、3 階
(大阪府豊中市待兼山町 1 - 1 6) + オンライン

ハイブリッド
開催

アクセス

阪急電車宝塚線 石橋阪大前駅下車 徒歩約 19 分
大阪モノレール 柴原阪大前駅下車 徒歩約 14 分
<https://cscd.osaka-u.ac.jp/access/>

定員

対面(会場)参加：40 名

オンライン参加：100 名

※要事前申し込み・先着順

概要

第 1 部では、アートとケアが交わる現場で起こっていることを、どのように他者と共有し、試行錯誤の過程や意義を伝えていくことができるのかについて考えます。そうした過程で「研究」を用いることにはどんな利点があるのでしょうか？どうすればよりうまく研究を活用することができるのでしょうか？

今回は、実践と研究をつなぐ活動のなかで、さまざまな葛藤を抱えつつ、「ことば」を見つけることに挑戦し続けてきた 3 人の方にお話を聞きながら、アートとケアが交わる現場で起こっていることを伝える方法について、みなさんと一緒に考えていきます。

第 2 部では、第 1 部をふまえて、参加者からの意見を聴きあい、今後の研究会の課題について参加者みんなで考えます。

第 1 部

中村美亜



九州大学大学院芸術工学研究院教授。芸術が人や社会に変化をもたらすプロセスや仕組みに関する実践的・学際的研究を行っている。2020 年からは認知症の人と介護者のためのワークショップも実施。訳書に『芸術文化の価値とは何か—個人や社会にもたらす変化とその評価』(水曜社、2022 年)、編著に『文化事業の評価ハンドブック—新たな価値を社会にひらく』(水曜社、2021 年)、単著に『音楽をひらく—アート・ケア・文化のトリロジー』(水声社、2013 年)など。ジェンダー/セクシュアリティに関する著作も多い。日本評価学会認定評価士。

<https://yukosama-web.jimdosite.com>

ササマユウコ



音楽家・芸術教育デザイン室 CONNECT / コネット代表。1964 年東京生れ。2011 年の東日本大震災を機に、アーティストや研究者と共に「音楽、サウンドスケープ、社会福祉」をたどる実践と考察を続けている。主な活動：音 x 言葉「即興カフェ」2014 ～)、AMC 学会青空委員会公募プロジェクト「壁 CODA 聴対話の時間」(2017、2019)、東京芸術劇場社会共生セミナー講師、地域作業所カブカブ新井一座「舞台芸術と福祉をつなぐファシリテーター養成講座」講師(神奈川県マガル 2022 ～)など。

<https://yukosama-web.jimdosite.com>

田口奈緒



兵庫県立尼崎医療センター産婦人科医師。神戸市出身。平成 7 年度信州大学医学部卒業、神戸大学医学部産科婦人科教室入局。博士論文は「インドネシアスラバヤにおける妊産婦死亡調査」ライフワークは、在日外国人の母子保護、性教育、性暴力被害者支援。平成 25 年に兵庫県で初めて性暴力被害に特化したワンストップ支援センター・ひょうごが開設され、理事を務める。

第 2 部

ほんまなほ



大阪大学 C O デザインセンター。伝統音楽から新作まで幅広いレパートリーによる国内外でのジャワガムランの演奏会に出演。現在は、民衆のうたや詩などの共同創作、音楽・舞踊・即興表現をおこなう。また、大阪大学 C O デザインセンターにて、さまざまなひとびとがつながるための新しい大学・大学院教育のカリキュラムづくり、臨床哲学、対話、こどもの哲学、フェミニズム哲学、マイノリティ・スタディーズ、身体・音楽表現などの教育研究にとりくむ。著書『哲学カフェのつくりかた』『こどものつづく』(共編著)ほか、アートミーツケア叢書を監修。

申込方法

下記いずれかの方法でお申し込みください。研究会には、音声認識アプリ「UD トーク」を使用したりリアルタイムによる字幕が提供されます。それ以外に車いすのご来場や情報保障など、参加に際しお手伝いが必要な方はお申し込み時に備考欄もしくはメール・FAX 本文にご記入ください。

1 Peatix から申し込む

クレジットカードやコンビニ決済で参加費を支払うことができます。
<https://amcosaka.peatix.com/>



参加費

	会員	非会員
一般	1,000 円	2,000 円
学生	500 円	1,000 円

2 WEB フォームから申し込む

下記 URL にアクセスし、必要事項をご記入のうえ、参加費をご入金ください。
<https://forms.gle/q5UFrvh1Y4rSFakh6>



振込先

※ 2 3 の方法でお申し込みの場合

郵便局の郵便振替もしくは銀行振込にて参加費をご入金ください。

●郵便振替 [口座記号・番号] 00920-4-252135 [加入者名] アートミーツケア学会

●銀行振込 [銀行名] ゆうちょ銀行 ゼロキョウキョウ(〇九九)支店 当座

[口座番号] 0252135 [口座名義] アートミーツケア学会

3 メールまたは FAX から申し込む

お名前、ご所属、ご連絡先、参加形態(対面/オンライン)、会員種別(一般会員/学生会員/一般非会員/学生非会員)をご記入のうえ、参加費をご入金ください。
メール: art-care@popo.or.jp
FAX: 0742-49-5501

申込・入金締め切り

2024 年 3 月 19 日(火)

※お申し込みは先着順に受け付け、定員に達し次第、締め切ります。

問合せ

アートミーツケア学会 事務局

〒630-8044 奈良市六条西 3-25-4 一般財団法人たんぼほの家内

【TEL】 0742-43-7055 【FAX】 0742-49-5501

【E-mail】 art-care@popo.or.jp

【URL】 <https://artmeetscare.org/>

アートミーツケア学会とは…

本会は、人間の生の回復を支えるアートやテクノロジーの役割を研究し、理論と実践の往還をすすめる。そして新しい知と新しい美の地平をひらき、人の生きやすい社会、文化をつくることを目的とする。

メールマガジン配信や理事リレートーク動画配信など、会員限定のコンテンツもご用意しています！

WEB



Facebook



会員
募集中

わたしたちは、
アート、見つけやあ〜学会です